

福岡県連 訪問 議事録

開催場所	大川商工会議所	日時：平成27年 7月19日（日） 11：00 ～ 12：30	
議事録	作成人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 神林
	署名人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 田沢

次第

- ① 開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④ 連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会

伴：本日は宜しくお願いします。貴重なお時間をありがとうございます。分科会の合間に。昨年仲田会長がお伺いしたと思います。その思いを今年も引き継いでいきたいと。県連という形でやらせてもらいました。司会は私の方からしていきますのでよろしくをお願いします。  
事業について聞いていきたい。団体、行政と色々ある。各単会でこんな特色があるという話を聞かせてください。

朝倉：5月に YEG、JA 青年部、商工会、JC で朝倉協議会という名目を作った。お祭り事業をやった。主体は JC。懇親会もやり交流を密にしていこうと。今年から始めた。単会では35周年の式典があるので事業もやる。

伴：昨年の BPC ではお世話になりました。朝倉さんには。豚の話が。畜産が有名ですよ。全国でも JA さんや漁協、商店会と事業をしている所がある。

苅田：地元で観光協会が立ち上がった。仕切りは市長。民間のボランティアに動かさせている。苅田商工会議所の敷地で事業をやり収益で子供にボールをプレゼントした。

伴：全国の友好団体と3か月に1度会議をしている。5月に宇都宮。8月に奈良で企画されている。何かあった時に同じ土地で商売をしている仲間としてすぐに連絡が取れるようにしようと話をしている。日本も交流をしているが地域からも交流をして欲しい。  
行政と事業は？

：8人

大川：まちが衰退している。7年前から YEG で委員会を立ち上げた。何が大川に足りないのか。お土産を創ったり、鳥人間コンテストに出て PR したり。去年市制60周年だった。大川の木の気持ちの工業化。コラボレーションした。市から3年プランの2～300万予算をもらった。収益はふるさと納税をしていく。

伴：ふるさと納税までしているというのは初めて聞きました。多いのは婚活など。YEG にお願ひされている所がおおい。行政から依頼がある。

柳川：単会で単独でやっています。1組できた。今までに。

伴：行政と仲が悪いなんて単会はありませんか？

苅田：課によると。お金も出すが口も出すという課もある。嫌いとかはない。

伴：行政によっては話を持ち込んでも聞いてもくれないところもある。親会もそういった所がある。会頭が変わって対応が変わったとか。日本商工会議所の三村会頭が非常に協力的です。何かあれば全国の会頭未設置4非加入2福岡。会頭が言ってくれている。東京にも設置の動きがある。全国で設置の流れになる。親会のトップがそういった姿勢なのでもし問題があれば教えてください。今年は日商の会員大会が東京であります。9月に。各党の代表から総理まで。その中でYEGの活動を話してくれと言われている。

メインとなる事業を紹介してください。

久留米：ゴルフコンペと交流会として団体や近隣のYEGなど20団体集めてやっている。まつりも他単会も声掛けをして毎年やっている。

伴：仲田会長が昨年回った時に日本は祭りで動いているなど。各地で夏祭りが一番のイベントになる。YEGで町の主体になっている所は？

苅田：花火大会は実質主体でやっている。花火部会。行政が33回やってやめようかとなったときに続けましょうと。YEGがやるからと。警察協議から場所の確保からやるからと。

伴：事業ですが、日本YEGが行っている事業。こういった事業が欲しいなど要望はありませんか？道府県連でやってくれた方がいいとか

築後：全国大会に行くのがせいぜい。全国も午前には式典があり分科会が昼から。2泊になってしまうと参加出来る人が減ってしまう。土曜や日曜にまとめてもらえると。

伴：岡山の大会会長もいる。委員長も兼務をしています。大会の行きやすさも大事ですよ。分科会もあるし。思いが足りなくて詰め込んでしまう。京都、沖縄では日程が変わった。去年の京都の実行委員長も来ている。大会について話をしながら福岡にきました。分科会や業種別の交流。理解しても得ないと参加も出来ない。先日台風の中岡山で役員会をしました。各県連理事の皆さんにこんなことをしますよと発表した。県に単会に持ち帰ってほしいと。色んな事業をしてると思いますので全国のメンバーに発信してほしい。代表理事にはそういった役目がある。ビジネス委員会の副もいますので

宮若：当年、次年度、熱意ある会員となるが、動員が難しい。楽しかった勉強になったと伝えてたらもっと増えたのかもしれない。そういった機会を多く作ってほしい。

伴：次年度はこれからやっていこうという気持ちを全国の次年度と話をするといい。事業の話も大事。持ち帰れるよう。熱意ある会員とあるが、私も過去に熱意ある会員として参加したことがあります。そのテーブルで4人位、日本に出向したり単会の会長をしたりとなっている。今でも印象に残っている。この話を伝えていきたい。事務局の研修も今年から変えていきたい。メンバーと行だけみたいになっている。日商から連絡があるだけになっている。事務局が5%能力をあげてくれるとYEG活動が大きく伸びると思う。今考えている所です。秋のブロック大会で会長研修会、全国大会の内容を単会

の会長にPZして伝えてきたいと思っています。今でも意見があれば。

築後：過去は逆だった。全国を秋口の方が行きやすいのでは。富山大会も雪で大変だった。みんな行こうぜと誘って交通の問題で行けないと。

伴：大会の意味合いを考えて変わってきました。全国は1年の集大成。会長研修会は秋口。次年度が決まってからだ参考程度になってしまう。今年度の会長と次年度に1分科会でこれから作っていく中で色んな意見、境遇を話してもらおう。日本も一緒に考えていくスタートラインにしたい。その間をバトンゾーンだと思っています。確かに2月に雪が降るとどうしようもないが。栃木も関東40年ぶりの大雪だった。大会の食集も雨だったのでたまたまだとは思う。富山もたまたま。岡山でも何年ぶりの台風があった。役員会もどうしようかと思った。自宅待機をして様子を見てから来てほしいと伝えた。木曜日入る予定を早めて入った。色んな思い出皆さんつくってきている。11月と2月はそういう位置づけになります。雪というと来年は岩見沢で開催されます。2月に。離発着は悪くないようです。それだけの設備があります。そこで生活をしているメンバーがいるという知るきっかけになると思います。来年の九州は福岡県連さんにきます。県連内でも持ち回り？

県連会長：ある程度は

伴：県連大会の登録550人は非常に多いですね。

田川：一昨年に加盟した。県連大会を主催するということで手さぐりで始めた。戸惑うことも多々あった。他の単会からもデータを頂いたり支えてもらって田川で開催出来た。内部の組織力をしっかりしていないといけないと思った。皆様には好評だったし単会でもよかった。外に出るのも大事だが内もしっかりとしなければいけない。田川の県連大会はいいきっかけになりました。

伴：大会を主催すると色んな景色が見れてくるかと思います。何かあるとメンバーが助けてくれる。どこでやっても文句が出たりする。来年はブロック大会も来ますので

久留米：前年から。自分たちが動かないと。去年の会員大会を単会では参加者が少ないとなった。監事が例会で行くんだと。2倍になった。県連でも一番多い。自分たちである程度出来る環境の中で外にできる活動が出来ていなかった。やっと自分たちがいくことで縁を頂いてそして、久留米を知ってもらうきっかけになっている。今日も多く参加している。まだ経験したことがない大きな大会だが、着てくださる思いをもって行きたい。懸念しているのは日程や数などのハードルが少なからずある。大きな大会を経験したあとどうなのかとか聞きたい。それまでに問題は多々起きたと思います。会員の退会が増えたりするのか。

伴：宇都宮大会は喧々譁々だった。県連はなんでこんなことやんだとかあった。喧嘩もしたし分科会もこれじゃダメなんて言ったりしたが、やらなきゃよかったとはだれも言いません。県連も今は仲良く酒飲んでいます。一生の酒のネタが出来ましたね。喧々譁々することで逆にまとまった。やめる人はやめる理由を探している物だと思います。

田沢：2月に終わったばかり。県連府連単位で全国をやる。先日決算の承認を頂いた。府連のメンバー同士が仲良くなれた。今までは経験できずに単会の中でやってた。福知山に行こうとか話が変わった。ブ

ロック大会などにも興味をもつ会員が増えた。比率が京都が600人の中京都が300人いるのでギャップが少しできたのも事実。いい経験だったと確信しています。

伴：腹を割ってみんなでやれば後でどうという話はないのでは。大会がやりたくても出来ないところもある。

豊前：10年前に実行委員長やった。当時の会員は5人位。来年の体制を作ってわくわくしています。

伴：ブロック大会は8年に一回ですしね。全国もそうだが一生回ってこないと思っていかないと。栃木は今までやっていなくて栃木だけ関東で開催がなかったのですかとなったときにすぐにやりますといった。会長研修会は？

県連会長：13年に久留米が会長研修会をやっている。

伴：全国は？

県連会長：ありません。

伴：ここで商売をしてここで生きているのですからチャンスがあれば考えていただきたい。県連大会、ブロック大会でよく見て欲しい。ビジネスだったり研修だったり日本も協力していきたい。風会議は？

県連会長：久留米だけ風会議は福岡でやりました。ブロック大会は異業種交流会です。

行橋：YEGモールにもっと力を入れて頂きたい。会員に話をすると興味を持っている。資料などあれば、仕組みやいくらかかるのかなど。

伴：春の会長会議でもブースを出した。ブロック大会でもブースを出しますので。委員長にも伝えて行きます。色んな形でお話が出来るといい形は用意したいと思います。ビジネス応援委員会が担当しています。モールは応援。情報が行きやすいようにしていきます。モールは1年で150位増えている。日本のグッズもモールで売っている。名刺もモールでメンバーが買っている。ネームプレートもモールで買える。各単会オリジナルで作れます。色んな使い方がありますので

八女：業種別部会の集まりが東京都であると聞いた。ブロックの中ではないのか？近いブロック単位であれば行きやすいのかな。

顧問：今回ブロックは異業種です。

伴：色んな形で情報が分かるようにしたい。全国でも非常に参加者が多い。交流会は。各地でやって頂きたい。ブロックでも何がいいか聞いている。九州は異業種。担当委員会もいますので。次年度ブロック代表として言ってください。

豊前川崎：特にありません：

大牟田：初めて参加して参考になっています。単会のメンバーにも伝えていきたい。

伴：例会の出席率はどうか？全国平均は50%前後と聞いている。実稼働率なのか。

苅田：80%です。委員長が例会アワーを取って会員のためになる企画を作っている所以で例会の参加率が高い。それが勧誘にもつながっている。今年40スタートで今45人。新規を連れてくるのが課題。連れてきた人が声をかけるようにしている。

伴：千葉の柏は9割。10委員会あって声かけがしっかりしていると聞いています。基本的な事なのかな。日本も色んなお声かけも県連会長をはじめしていきたい。メンバーですが年に1000名の増加になっています。来年は3万2千人。現在会員が減っているのは？

：2単会

豊前川崎：人口が減っている。23人。商売を始める人がいない。

伴：人口5万人でも100人を超える単会もあれば逆もある。どんな具合かを知る機会を作りたいなど。会長同士の話が出来る場を作り会長会議にしたいなど思っています。県連を周ってそういった厳しい単会に言って話をしたいなど思っている。全国の他の参考など。色んな情報を下さい。日本からも発信していきたい。懇親会でも食べながらでも話をしたい。1市に会議所が複数は？

：ありません。

伴：行政が多いですね？

顧問：大川も合併してません。

伴：会議所で町を含むのは？

：2か所。合併してまたがっている所がある。日光もそう。色々やりにくい部分があると聞く。1市に3つの会議所がある。倉敷。JCも。仲が悪いからと聞いている。

久留米：日本には各々加盟ですか？

吉田：そうです。

久留米：会頭、市長は1人ですね？

伴：そうですね。青年部があつて加盟していないところは？

顧問：人数が減って退会した。

伴：未設置の4単会は？

顧問：北九州は話が進んだが専務が変わって振出し。会頭は知らないと言っている。福岡は現段階は作らないと。

伴：東京が出来たら変わってくると思います。福岡は日本の副会頭ですよね。Y E Gの話が出た時になんでとなるかもしれない。ごはんを食べながらまた交流をさせてください。

顧問：県連と親会の関係が薄い。

伴：内田委員長にも話をしている。青年部はある。